

2017年度国際学部グローバル教育講演会

【第1回】

日 時：2017年11月7日（火）16:40-18:10

会 場：1101

テーマ：「日本の教育の国際化に向けて」

講演者：坪谷ニューエル郁子 (Ikuko Tsuboya-Newell) 先生

東京インターナショナルスクール理事長
内閣府 教育再生実行アドバイザー
国際バカロレア日本大使



神奈川県茅ヶ崎市出身。イリノイ州立西イリノイ大学修了、早稲田大学卒。1985年イングリッシュスタジオ（現東京インターナショナルスクールグループ）設立、代表取締役就任。1995年東京インターナショナルスクールを設立、理事長就任。2000年、NPOインターナショナルセカンダリースクール設立、理事長就任。2014年、日本の教育に世界標準の教育を導入し、経済格差なく誰もが望んだ教育を受けられる社会を実現するため、世界で生きる教育推進支援財団を設立、代表理事に就任。兵庫教育大学、武蔵野学院大、開智国際大学 客員教授。内閣府教育再生実行会議第9次提言の委員（現教育再生実行アドバイザー）を務める。著書に、『英語のできる子供を育てる』（講談社）、『絶対、わが子は「英語の出来る子」に！』（PHP研究所）、『小学校総合的な学習英語活動 Activity Pack I～Ⅲ』（東京書籍）他。

【第2回】

日 時：2017年11月15日（水）11:00-12:30

会 場：6401

テーマ：「持続可能な開発目標(SDGs)と観光」

講演者：近藤哲生 (Tetsuo Kondo) 先生

国連開発計画(UNDP)駐日代表



東京都立大学（現首都大学東京）卒。米国ジョーンズ国際大学で開発学修士号取得。1981年外務省に入省し、フランス、ザイル（現コンゴ民主共和国）、海洋法本部、国連代表部などで勤務。2001年にUNDP本部に出向し、マーク・マロック・ブラウン総裁（当時）特別顧問、国連世銀イラク支援信託基金ドナー委員会事務局長を務めた。2005年に外務省を退職し、UNDPバンコク地域本部スマトラ沖津波被害復興支援上級顧問、国連東チモール派遣団人道支援調整官を経て、2007年にUNDPコソボ事務所副代表、2010年UNDPチャド事務所長に就任。2014年1月より現職。東京大学大学院非常勤講師（国際保健政策学）。東京都出身。

【第3回】

日 時：2017年11月28日（火）16:40-18:10

会 場：1101

テーマ：「持続可能な開発(SDGs)と国際協力の世界：
現場の人たちとのコミュニケーションから」

講演者：片山信彦 (Nobuhiko Katayama) 先生

特定非営利活動法人ワールドビジョンジャパン(WVJ) 常務執行役員
前事務局長(1992年-2017年3月)



大学卒業後、三井住友海上火災保険株式会社入社。1982年同社を退職し、キリスト者学生会(KGK)の関東地区主事となる。海外との文化交流事業、日本人学生の海外派遣事業、在日留学生の支援事業等を行う。1992年同会を退会し、ワールド・ビジョン・ジャパン入団。1999年英国マンチェスター大学大学院IDPMにて「社会開発」と「NGOマネージメント」を学ぶ。2000年から事務局長、2001年から常務理事を兼務。2017年4月より常務執行役員となる。国際協力NGOセンター(JANIC)副理事長、教育協力NGOネットワーク(JNNE)元代表。社会福祉法人「キングズ・ガーデン東京」理事。著書には「連続講義 国際協力 NGO」（共著）（日本評論社）などがある。参議院調査会で参考人として発言するなど、日本のNGOを代表する立場での活動も多い。